

相模鉄道本線（鶴ヶ峰駅付近）連続立体交差事業 着工式の開催について

開催概要

本事業は、令和4年6月に都市計画事業として認可され、この度、関係者の皆様のご理解とご協力により、着工の運びとなりましたので、着工式を開催しました。

- ・開催日 令和4年11月26日(土)
- ・会場 旭公会堂
- ・主催 横浜市・相模鉄道株式会社
- ・来賓 国会議員、国土交通省、市議員、県議会議員、沿線の連合町内会長、沿線の町内会長、関係者の皆様

<次第>

- 1 主催者挨拶
 - ・山中 竹春 横浜市長
 - ・千原 広司 相模鉄道株式会社代表取締役社長
- 2 来賓祝辞
 - ・菅 義偉 前内閣総理大臣
 - ・斉藤 鉄夫 国土交通大臣
 - ・山岸 弘樹 旭区連合自治会町内会連絡協議会 会長
- 3 来賓紹介
- 4 事業概要説明(動画による説明)
- 5 鍬入れの儀

事業概要動画



<https://youtu.be/YWGGU6glzGI>

着工式の様子

式典に参加した来賓の皆様を前に山中市長は、「令和15年度の完成を目指して全区間で工事に着手していく。相模鉄道株式会社の皆様、施工業者の皆様とともに、安全や環境に十分留意し、工事を円滑に進める。」と意気込みを述べられました。



菅 義偉 前内閣総理大臣は、「立体化は、踏切による渋滞がゼロになるだけではなく、鉄道による街の分断が解消され、街の活性化にも資する、とても効果の高い事業。横浜市と相模鉄道には早期完了を目指し、引き続き、精力的に事業を進めていただきたい。」と期待を述べられました。

この他にも、斉藤 鉄夫 国土交通大臣、山岸 弘樹 旭区連合自治会町内会連絡協議会 会長から、ご祝辞を頂戴しました。むすびに、工事の安全を願って、山中市長と千原社長が来賓の皆様とともに鍬入れを行いました。



斉藤国土交通大臣のご祝辞



壇上の様子



動画での事業概要説明



工事の安全を願って鍬入れの儀を執り行いました